

て方や、研修の進め方などについて研究協議を行う。また、実技研修を通して指導技術の向上を図る。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和59年6月9～10日 1泊2日

イ 対象及び参加者数

当所を利用する少年団体等の指導者

参加者数 79名

③ 研修内容

・全体会（入所に必要な手続きと準備、プロ編成と展開について）

・実技研修（キャンプファイヤーの企画と演出、ゲーム、ダンス、フィールドワーク、スコアオリエンテーリング、自然観察ラリー等）

・研修活動の紹介 ・施設見学等

(3) 野外活動実技指導者研修会

① 目的

青少年教育に携わる指導者が、野外活動の技術や指導力の向上を図るため、野外活動実技に関する基礎的知識や技術、指導法について研修し資質の向上を図る。

② 期日、昭和58年8月18～21日 3泊4日

③ 対象及び参加者数

県内の高校生、大学生、社会教育関係者並びに学校関係者 45名

④ 研修内容

・野外教育の意義と目的 ・野外活動プログラムの作り方 ・野外活動指導者の条件と役割

・実技研修（クラフト、オリエンテーリング、キャンピング、水泳における救助法、救急法、野外活動レクリエーション、キャンプファイヤー）

(4) 親子登山のつどい

① 目的

海拔876mの御霊櫃峠へ登山し、頂上一面に花開くつじを探勝したり、他家族との共同生活やレクリエーションなどを通して楽しいひとときをおくり親睦交流を深める。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和58年6月11～12日 1泊2日

イ 対象及び参加者数

県内の小・中学生とその親、地域の数人単位のグループ（成人1含む）

参加者数 102名

③ 事業内容

・御霊櫃峠登山。つじ探勝。室内サーキット。交歓会

(5) 親子キャンプのつどい

① 目的

テントによるキャンプ生活や自然散策、キャンプファイヤーを囲んでの楽しい語らいをとおして、参加者の交流親睦を図る。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和58年7月29～31日 2泊3日

イ 対象及び参加者数

県内の小・中学校とその親、地域の数人単位のグループ（成人1含む）

参加者数 138名

③ 事業内容

・テント泊キャンプ、自然散策、室内サーキット、キャンプファイヤー、交歓会

(6) 自然に鍛える少年のつどい(夏冬シリーズ事業)

趣旨 少年たちが夏・冬2回集い、野性的で手づくりの自然に親しむ活動をとおして、心身を鍛えるとともに、友情の輪を広げる。

夏…「少年サマーキャンプ」

① 目的

夏の大自然の中で、新しい仲間との自主的、創造的な生活体験をとおして、たくましい心と体を鍛えるとともに、友情をはぐくむ。

② 期日

昭和58年8月9～11日 2泊3日

③ 対象

県内の小学校5年生以上の小・中学生

④ 参加者

38名

⑤ 事業内容

・テント泊キャンプ、飯ごう炊飯、ナイトウォークラリー ・高旗山登山 ・キャンプファイヤー ・ドラム缶ぶち ・文歓会

冬…「少年ウィンターフェスティバル」

① 目的

冬の厳しい大自然の中で、野外活動や地域に伝わる正月行事を楽しみながら、自主的、創造的な態度を養い、友情を深める。

② 期日

昭和59年1月7～8日 1泊2日

③ 対象

少年サマーキャンプに参加した児童生徒

④ 参加者

36名

⑤ 事業内容

・そりすべり、もちつき、白銀オリエンテーリング ・地区「どんど焼き」参加、交歓会等

(7) 親子雪のつどい

① 目的

冬の厳しい大自然の中で、そり遊びなどの野外活動をとおして、寒さを克服する強い心と体を鍛えるとともに、レクリエーションを楽しみながら、他家族との交流親睦をはかる。

② 期日

1回目 昭和59年1月28日～29日 1泊2日

2回目 昭和59年2月4日～5日 1泊2日

③ 対象及び参加者数

県内の小・中学生とその親、地域の数人単位のグループ（成人1を含む）

参加者数 1回目 105名、2回目 102名

④ 事業内容

・そりすべり ・雪遊び ・交歓のつどい ・もちつき等